

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

DIA

無機可とう形シーラーレス塗材

ダイヤ スーパームキ

JIS A 6909 可とう形外装薄塗材 Si

省工程

可とう性

艶消
仕上

防カビ
・防藻

透湿性

無機可とう形シーラーレス塗材

ダイヤスーパームキ

可とう形外装薄塗材 Si

工期工程短縮に最適。

ダイヤスーパームキは、改修時シーラーおよびトップコートを省略し主材のみで仕上げることの出来る工期工程短縮形の仕上塗材です。各種下地に対して付着力に優れているだけでなく、耐候性、耐汚染性にも効果があり、また、水系ですので住宅の塗り替え工事や短期間での施工が必要とされる内外壁の仕上げに最適です。

省工程

シーラー、トップコートを省略し、主材の塗布だけで仕上がります。

下地の動きに追従

微弾性がある可とう形塗材で、下地のヘアークラックに追従します。

艶消し仕上げ

落ち着いた雰囲気の艶消し仕上げのため仕上ムラが出にくく、安定した仕上げが得られます。

防カビ・防藻

壁面のカビ・藻の発生を抑制するとともに、カビ・藻による塗膜の劣化を防ぎます。

汚れにくい

結合材の無機系バインダーにより、塗膜表面が親水性を帯びますので、塗膜汚染が少なく美観を保持します。

透湿性

下地の湿気を屋外に逃がし、塗膜のふくれや結露等を防止します。

スーパームキタイル

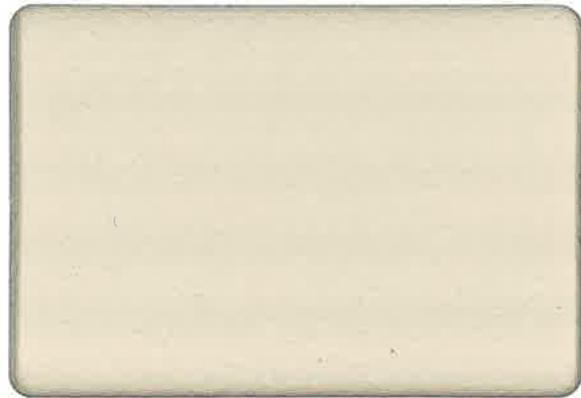


凹凸模様

↑No.767

スーパームキロール

スーパームキタイル



ゆず肌模様

↑No.720

スーパームキロール



さざなみ模様

↑No.761



リシン面の改装
(中毛ローラー2回塗)

↑No.702

■ 標準色



No.701



No.761



No.755



No.702



No.703



No.707



No.720



No.708



No.714



No.728



No.766



No.726



No.757



No.740



No.735



No.772



No.767



No.744



No.788



No.790



No.785



No.791



No.787



No.792



No.794



No.756



No.786



No.719



No.725



No.768

※この色見本は紙に塗装していますので、実際の仕上りと多少異なる場合があります。
※色によっては出にくい色がございますので御確認下さい。

無機可とう形シーラーレス塗材 **ダイヤスーパームキ**

標準施工仕様

●スーパームキロール（さざなみ模様） 国土交通省 防火認定材

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間（※1）	施工用具
模様塗り	ダイヤスーパームキロール 清水	16kg 0.5~0.8 $\frac{kg}{m^2}$	0.6~0.7kg/m ² 23~26m ² /缶	1	5時間以上	多孔質ローラー
平塗り	ダイヤスーパームキロール 清水	16kg 1.6~2.4 $\frac{kg}{m^2}$	0.25~0.3kg/m ² 54~64m ² /缶	1	—	中毛ローラー

●スーパームキロール（ステップ模様） 国土交通省 防火認定材

平塗り	ダイヤスーパームキロール 清水	16kg 1.6~2.4 $\frac{kg}{m^2}$	0.5~0.6kg/m ² 27~32m ² /缶	2	5時間以上	中毛ローラー
-----	--------------------	----------------------------------	--	---	-------	--------

●スーパームキタイル（凹凸模様）

平吹き	ダイヤスーパームキタイル 清水	16kg 1.6~2.4 $\frac{kg}{m^2}$	0.6~0.7kg/m ² 23~26m ² /缶	1	5時間以上	ジュラクガン口径 6mm 吹付圧 4~5kg/cm ²
模様吹き	ダイヤスーパームキタイル 清水	16kg 0~0.32 $\frac{kg}{m^2}$	0.6~0.7kg/m ² 23~26m ² /缶	1	—	タイルガン口径 6.5mm 吹付圧 2~3kg/cm ²

●スーパームキタイル（ゆず肌模様）

平吹き	ダイヤスーパームキタイル 清水	16kg 1.6~2.4 $\frac{kg}{m^2}$	0.5~0.6kg/m ² 27~32m ² /缶	1	5時間以上	ジュラクガン口径 6mm 吹付圧 4~5kg/cm ²
模様吹き	ダイヤスーパームキタイル 清水	16kg 0~0.6 $\frac{kg}{m^2}$	0.5~0.6kg/m ² 27~32m ² /缶	1	—	ジュラクガン口径 6mm 吹付圧 4~5kg/cm ²

JIS仕様

●スーパームキロール（さざなみ模様）

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間（※1）	施工用具
下塗り	ダイヤワイドシーラー	15kg	0.1~0.2kg/m ² 75~150m ² /缶	1	—	2時間以上 刷毛、中毛ローラー エアレス
模様塗り	ダイヤスーパームキロール 清水	16kg 0.5~0.8 $\frac{kg}{m^2}$	0.6~0.7kg/m ² 23~26m ² /缶	1	—	5時間以上 多孔質ローラー
平塗り	ダイヤスーパームキロール 清水	16kg 1.6~2.4 $\frac{kg}{m^2}$	0.25~0.3kg/m ² 54~64m ² /缶	1	—	中毛ローラー

●スーパームキロール（ステップ模様）

下塗り	ダイヤワイドシーラー	15kg	0.1~0.2kg/m ² 75~150m ² /缶	1	—	2時間以上 刷毛、中毛ローラー エアレス
平塗り	ダイヤスーパームキロール 清水	16kg 1.6~2.4 $\frac{kg}{m^2}$	0.5~0.6kg/m ² 27~32m ² /缶	2	5時間以上	中毛ローラー

※下地調整（共通）：劣化部分のケレン、補修、汚れの除去などを行って下さい。

※1 間隔時間は、標準状態（23℃、50%RH）での時間を示します。

包装単位

ダイヤスーパームキロール …………… 16kg/缶

ダイヤスーパームキタイル …………… 16kg/缶

ダイヤワイドシーラー …………… 15kg/缶

PCパネル、現場打ちコンクリートの場合は、

1) 豆板、木コン、破損箇所、不陸などは、セメンジャス#2000、セメンジャス#2500等の下地調整材を使用し、補修して平滑して下さい。

2) 表面が緻密でレイタンス層がある場合は、レイタンスを除去し、ダイヤガンコーサー又は、ダイヤシーラーエポをご使用下さい。

■施工・管理上の注意

【塗装面の調整（新設）】

①素地に付着している塵、汚れ、油類、レイタンス等を完全に除去して下さい。

②セメント質下地は、表面の含水率10%以下（pH10以下）になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は、夏期で1週間、冬期で2週間以上必要です。コンクリート下地は、夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要で、

③雨上がり後は、均一に乾いてから施工して下さい。

④PCパネル、現場打ちコンクリートの場合

1) 豆板、木コン、破損箇所、不陸などは、セメンジャス#2000、セメンジャス#2500等の下地調整材を使用し、補修して平滑して下さい。

2) 表面が緻密でレイタンス層がある場合は、レイタンスを除去し、ダイヤガンコーサー又は、ダイヤシーラーエポをご使用下さい。

【塗装面の調整（新設・改修共通）】

①屋上防水、目地排水管などの水の流れが予想される箇所については、事前に10分点検し適切な処置をして下さい。

②使用シーリング材の種類により塗膜のひび割れ、剥離、ブリード等の異常を生じる場合があります。あらかじめ塗装仕様を確認して下さい。

【塗装面の調整（改修）】

①各現場の改修工事仕様に基づき劣化部分の補修や既存塗膜の処理（ケレン、清掃、高圧水洗浄）などを行って下さい。

②脆層が厚い場合には、取り除いてから施工して下さい。

③チョーキングは、サンダー、ワイヤブラシ等でケレン後、高圧洗浄で除去して下さい。

【材料の保管・管理】

①開封した材料は必ず密封し、直射日光や雨露を避けて保管して下さい。

②材料の保管は凍結や温度上昇による変質を避けるため、気温5~35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。

【施工】

①気温5℃以下、降雨、降雪、強風下および湿度85%以上の場合、または予想さ

れる場合には施工を避けて下さい。また作業後に、降雨、降雪の恐れがある時は雨（雪）養生をして下さい。

②材料は使用前に十分攪拌し、均一にしてから使用して下さい。配合割合を誤りますと、成膜不良や本来の塗膜性能が発揮できませんので注意して下さい。

③材料は付着塗膜を完全に取れませんが、完全に養生をして下さい。塗付面周辺の養生を完全に行ない、施工時建物の周辺に飛散しないよう注意して下さい。また、塗付後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃して下さい。乾燥後、養生テープを取り除く場合はカッターを入れて下さい。そのまま取り除きますと斑が残ります。

④乾燥時間は、温度、湿度、および、風等により差異を生じます。

⑤下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、色ムラ、剥離等の生じる原因となります。

⑥施工にあたっては、同一方法で、入隅、出隅等見切りの良いところまで仕上げして下さい。同一壁面途中での塗り継ぎは色違いやムラの原因となります。

⑦施工後24時間以内に降雨、霜降等があった場合、水分の影響で白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。

⑧本施工に入る前に試験塗りをし、施工のタイミング、粘度、塗布量などをチェックし、仕上がりムラにならないよう確認して下さい。

⑨希釈する場合、希釈量を厳守して下さい。薄め過ぎるときれいに仕上らないことがあります。特に濃色や下地の吸い込みがない場合は少なめに希釈して下さい。

⑩常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。

⑪安全衛生上の注意事項については、容器の表示も合わせてご参照下さい。

⑫一度に厚く塗ると色分けや発泡が生じることがあるため、間隔時間を守り、規定回数以上に分けて塗布して下さい。

⑬塗装下地によって、塗布量が変わる場合があります。

⑭フッ素や無機系などの難接着塗装処理されている下地については、付着性が十分に発揮されないおそれがありますので、ご使用の場合は最寄りの営業所へご相談下さい。

⑮可使用時間及び塗装間隔は厳守して下さい。層間密着性の低下の原因となります。

■適用下地

●直接施工出来る下地

表面の汚れや粉状物などが除去・清掃されたアクリルリシンや硬質系の吹付け下地などの **【改装時】**

●下地処理を要する下地

モルタル、現場打ちコンクリート（RC）、石綿スレート等の無機質の **【新設下地】**：ダイヤワイドシーラー処理

押出成型セメント板、GRC板等の緻密な下地：ダイヤガンコーサー、ダイヤシーラーエポ処理

ALCパネル等の多孔質下地：ダイヤカチオンファイラー等のファイラー処理

粉化が著しい既存塗膜の塗り替え下地：ダイヤワイドシーラー処理

●塗装出来ない下地

新設時：木材、金属類（鉄、ステンレス、トタンなど）

改装時：下地への付着が弱い旧塗膜、弾性旧塗膜

⑬使用した器具類は直ちに洗浄して下さい。放置しますと硬化して洗浄することが難しくなります。

⑭濃色や原色に近い色の場合、強くこすると色が取れる場合があります。

⑮下地の吸込ムラにより色彩のムラが発生する場合があります。

⑯シーラーと上塗りを混合するとゲル化する恐れがありますので、容器・刷毛・ローラーなどの共用は避けて下さい。

⑰上塗材を施工する場合は、下塗り後の乾燥状態を確認して下さい。

⑱既存塗膜の劣化が著しい場合、また既存塗膜がセメント系の場合には高圧水洗浄後にダイヤガンコーサーまたはダイヤワイドシーラーを塗布して下さい。

【安全衛生上の注意】

①取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようし、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。

②取扱後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。

③子供の手の届かない所に保管して下さい。

④作業中・作業後は十分換気を行って下さい。

⑤廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。

⑥目に入った場合は、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。

⑦誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。

⑧中身を使い切った後は、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは医師の診断を受けて下さい。

⑨臭い、蒸気等を吸い込んだり気が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

【その他】

①その他、詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。

②施工に際し、施工・管理上の詳細な注意事項については仕様書等をご確認ください。

③施工に際し、安全衛生上の詳細な注意事項については安全データシート（SDS）をご確認ください。

安全にご使用いただくためのお願い

この見本帳に記載の商品を取り扱う際には、各商品の容器に表示されている注意事項をよく守って下さい。

施工に際し、安全衛生上の詳細な注意事項については安全データシート：SDSをご確認ください。

この見本帳に記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。

この見本帳の使用有効期限は、2027年8月ですのでそれ以降のご使用は避けて下さい。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト <https://www.dia-dyflex.jp/>にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお願い申し上げます。

2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たに **シーカ・ジャパン株式会社** としてスタートいたしました。

(24.9月現在) 24.09.2,000 SJ

頒布価格 1,900円